

中部運輸局
自動車交通部

平成30年2月26日 定例記者懇談会 発表

連絡先
 中部運輸局自動車交通部
 自動車監査官 中山・水谷
 TEL 052-952-8038

貸切バス事業者に対する街頭監査の実施結果について

中部運輸局では、平成28年1月15日（金）に発生した軽井沢スキーバス事故から2年が経過することを節目として、貸切バス事業者における輸送の安全にかかる法令遵守状況の確認を目的とした集中的な監査を中部運輸局の管轄内において本年1月15日（月）～2月15日（木）にかけて実施しました。

今般、その結果を以下のとおりまとめましたのでお知らせします。

記

街頭監査の実施日時等、監査結果について

実施日	時間	実施場所	監査車両数※1	指摘車両数
1月15日（月）	7:00～9:00	名古屋駅太閤通口 貸切バス乗り場	16両（0両）	0両
1月15日（月）	10:00～11:00	刈谷ハイウェイオアシス	1両（1両）	0両
1月15日（月）	13:00～14:00	NEOPASA岡崎	4両（3両）	0両
2月8日（木）	11:30～12:30	名阪関ドライブイン	7両（4両）	0両
2月9日（金）	11:30～12:15 13:30～15:30	富士山静岡空港	11両（3両）	0両
2月9日（金）	10:00～12:00	高鷲スノーパーク	1両（0両）	0両
2月15日（木）	13:30～15:30	中部国際空港	10両（6両）	1両

※1：カッコ内は中部運輸局の管轄外の事業者の車両数（内数）

上記7箇所において計50両の貸切バス車両に対して街頭監査を行いました。

中部国際空港において1両に違反（アルコール検知器不携帯）を指摘しました。指摘した違反については、当日改善したことを確認しました。

今後とも街頭監査については、貸切バスの輸送の安全を確保するため、多客期等において引き続き行って参ります。